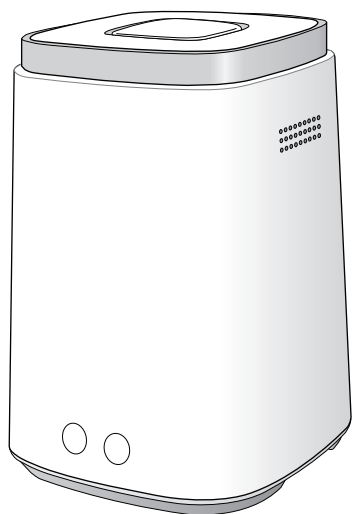


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

スチーム式加湿器 KS-J244



もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～②
- 知っておいていただきたいこと…… ③
- 設置…………… ④
- 各部の名称…………… ⑤～⑥
- 準備…………… ⑦
- 使いかた…………… ⑧
- お手入れ…………… ⑨～⑩
- 収納のしかた…………… ⑩
- 故障かな?と思ったら…………… ⑪
- よくあるご質問…………… ⑫
- 仕様…………… ⑬
- アフターサービスについて…………… ⑭
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社スチーム式加湿器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



水滴れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

吹出口や通気口に水が入らないようにしてください。
感電・ショート・故障の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



交流100V
定格範囲内

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る
プラグにホコリがたまり湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。



本体の移動時は電源プラグをコンセントから抜き、必ず水を捨てる

こぼれた水による床濡れや、けがの原因になります。底面の取っ手をしっかりと持ち、滑らないようにしてください。



プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になることがあります。



プラグを抜く

異常時（水もれ・焦げくさいにおいがするなど）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。



プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ずプラグを持って引き抜く

断線・ショートして感電・故障・発火の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、感電・漏電火災の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、高温部に近づけたりして使用しない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

マグネットプラグにピンや針金など金属物や異物を付着させない

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。



禁止

マグネットプラグをなめさせない

乳幼児が誤ってなめないようにしてください。
感電・けがの原因になります。

警告



包装用ポリ袋は、お子様や乳幼児の手の届かない場所に保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。



禁止

すき間などからピンや針金など、金属物や異物を入れない

感電・異常動作してけがの原因になります。



禁止

お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用したりしない

感電・けが・やけどの原因になります。



禁止

倒れて他の電気製品などに水がかかるような場所に置かない

こぼれた水で、感電・ショート・故障の原因になります。



禁止

吹出口や通気口をふさいで運転しない

本体に衣類やタオルなどをかけて運転しないでください。故障の原因になります。



禁止

毛足の長いじゅうたんや畳の上、傾斜面などの不安定な場所で使用しない

振動したり、引っ掛けて転倒したりすると水がこぼれて、感電・ショートの原因になります。



禁止

使用中や使用直後は本体を動かさない

ふたがしっかり閉まっていないと転倒したとき、ふたが開き熱湯が流れ出すため危険です。



禁止

使用中や使用直後は吹出口や高温部に顔などを近づけたり、触ったりお手入れをしたりしない

やけどの原因になります。



禁止

使用中や使用直後にふたを開けたり、ふたを開けたまま運転したりしない

蒸気により、やけどの原因になります。

注意



こまめなお手入れ

水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換えて、本体内部を定期的にお手入れする

水タンクに水あかが付着して、加湿量の低下や故障の原因になります。週に1～2回は必ずお手入れをしてください。また、水を入れたままにしておくと、異臭などの原因になります。



禁止

水タンクに化学薬品・汚れた水・アルカリイオン水・ミネラルウォーターなどを入れない

水道水以外は使用しないでください。故障や雑菌の繁殖の原因になります。



禁止

お部屋の加湿以外の用途で使用しない

お部屋の加湿以外の用途で使用すると感電・故障の原因になることがあります。



禁止

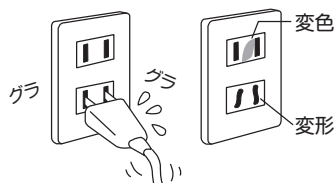
暖房器具の上や近く、直射日光が当たる場所に置かない

プラスチック部分が変形・変質・変色することがあります。

知っておいていただきたいこと

- お手入れは、こまめに行ってください。(→9・10ページ) 特に水タンクなど内部に水あかが付着すると、故障や異音・異臭の原因になります。
- やけどのおそれがあります。次のことに、ご注意ください。
 - ・使用中や使用直後は吹出口や高温部に触れたり、顔などを近づけたりしない。
 - ・使用中や使用直後にふたを開けたり、ふたを開けたまま運転したりしない。
 - ・お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用したりしない。
 - ・不安定な場所で使用しない。
 - ・給水は、本体が冷めてから行う。
- 水タンクに水が入っていない状態で運転しないでください。火災・故障の原因になります。
- 水タンクに水道水以外のものを入れて運転しないでください。
市販の除菌剤やアロマオイルなども故障の原因になることがあります。
- 本体下部や床（設置場所）を時々清掃してください。こぼれた水を放置すると、床を傷めるおそれがあります。
- 毎日水を入れ換えてください。また、長期間使用しない場合は必ず水を捨ててください。水あかの付着や、水の腐敗による悪臭の原因になります。
- 凍結する場所に電源を切って放置する場合は、必ず水タンクの水を捨ててください。
- コンセントの差し込みがゆるくなっていないか（コンセントの老朽化）、タコ足配線をしていないか、電源プラグが根元まで差し込まれているかなどを確認してください。ゆるくなったコンセントは使用しないでください。
電源プラグの刃が変形している場合やコードに傷がある場合などは、使用を中止して修理をご依頼ください。

コンセントの点検



次のようなコンセントは早めに交換をしてください。

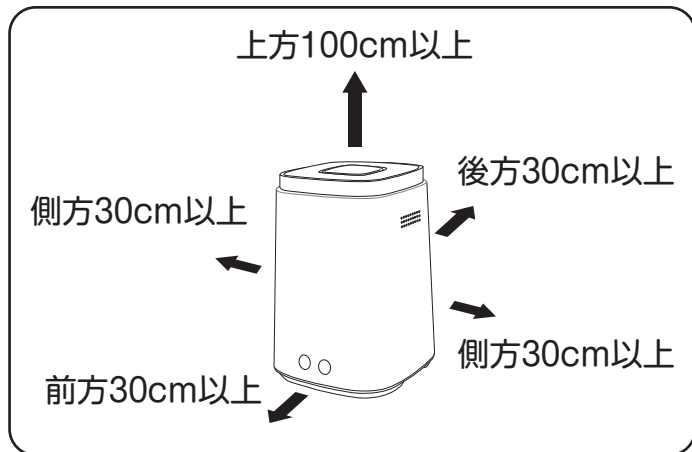
- 電源プラグが軽く差し込める・すぐに抜けてくる。
- 変色・変形している。

※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むときに多少力が必要で、差し込んだ後もグラグラしません。

- この商品は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。

設置

- 下図の範囲内には物を置かないでください。

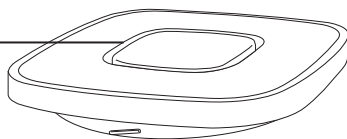


- 吹出口や通気口をふさがないでください。
- 次のような場所に設置しないでください。
 - ・傾いていたり不安定な場所
 - ・お子様や乳幼児の手の届く場所
 - ・電気製品や精密機器などの近く
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・テーブルクロスなど熱に弱いものの上
 - ・高いところ
 - ・暖房器具など他の熱源の近く
 - ・吹出口から出る蒸気が家具や壁などに直接当たる場所

各部の名称

吹出口

蒸気が出ます。
詰まらせないでください。



ふた

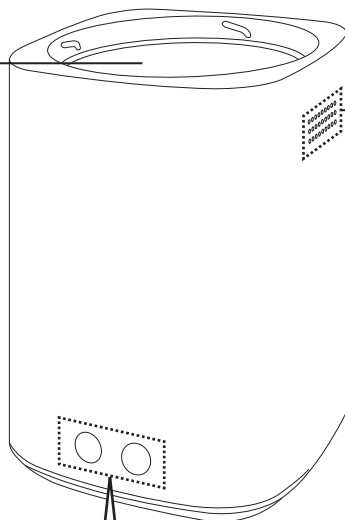
水タンク

外せません。

※水タンク内部

MAX

← 満水線

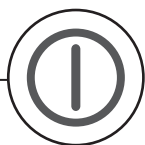


通気口

ふさがないでください。

本体

操作部



電源ボタン

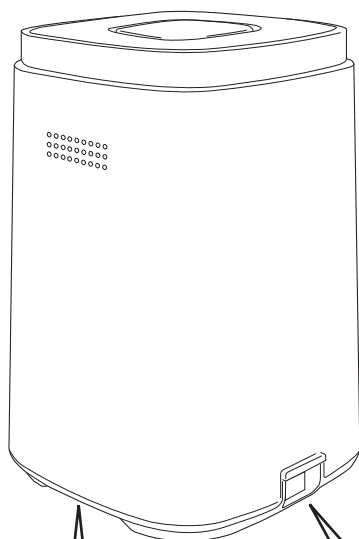
電源の入り切りをします。
「入」→青色に点灯します。
「切」→消灯します。
※水タンクの水がなくなると、
赤色に点灯して運転が停止します。



加湿量切換ボタン

加湿量を2段階に切り換えます。
パワフル(加湿量強)→青色に点灯します。
標準(加湿量弱)→消灯します。

各部の名称



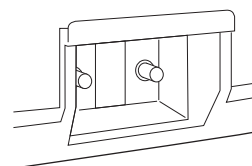
取っ手 底面の両側にあります。



⚠ 注意

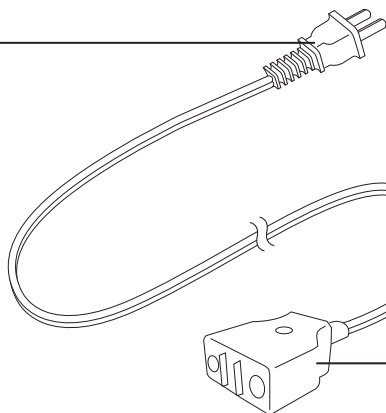
使用中や使用直後は、
動かさないでください。
熱湯がこぼれて、
やけどの原因になります。

マグネットプラグ接続口
汚れたらふき取ってください。



電源コード 付属の専用電源コード以外は使用しないでください。

電源プラグ

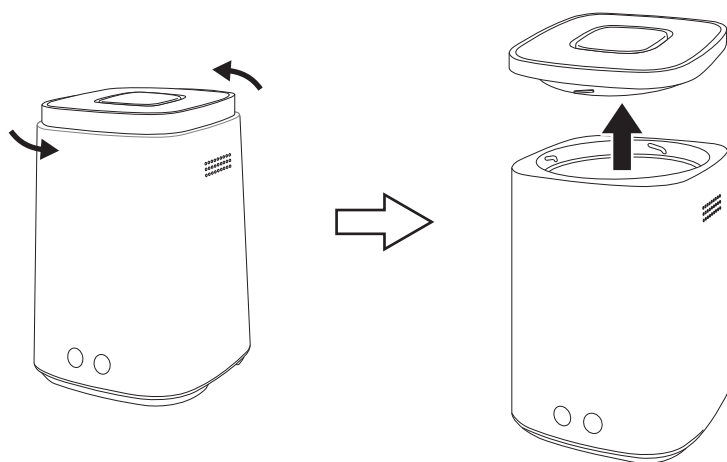


電源コード

マグネットプラグ

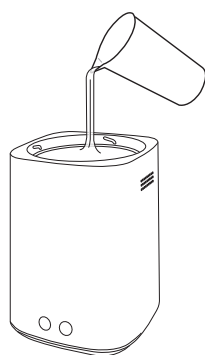
準備 一給水一

①ふたを反時計回りに回して開けてください。



②カップや、やかんなどを利用して水タンクに水を入れてください。

※満水線 (MAX) を超える多量の水を入れないでください。



※水タンク内部

MAX

← 満水線

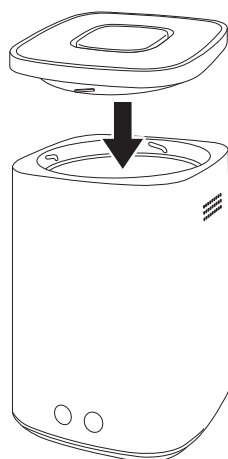


注意

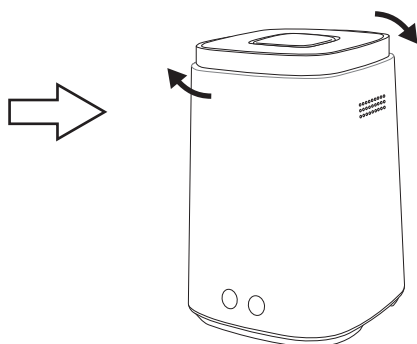
次のような水は使用しないでください。

- ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水
カビや雑菌が繁殖しやすくなり故障の原因になります。
- 化学薬品・芳香剤・アロマオイル・汚れた水
故障・変形の原因になります。

③ふたをしっかり閉めてください。



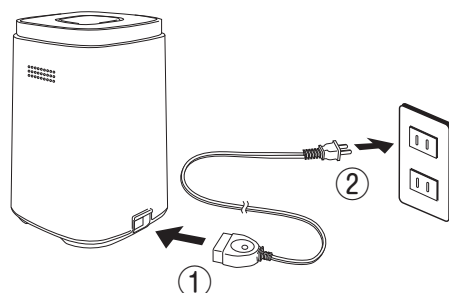
止まるところまで時計回りに
ふたを回して固定してください。



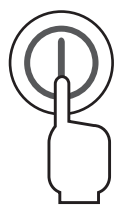
使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む

- ① 本体にマグネットプラグを接続してください。
- ② 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



2 加湿する



- ① 電源ボタンを押して運転を始めます。
このとき、電源ボタンが青色に点灯します。
※パワフル（加湿量強）で運転が始まり、しばらくすると設定した加湿量の運転に切り換わります。
- ② 水を加熱し始めて、沸とう近くになると加湿を開始します。
※室温や水温にもよりますが、蒸気が出るまで約30～40分かかります。

水がなくなったときは

- 水がなくなると、電源ボタンが赤色に点灯して運転を停止します。
- 再度運転を行う場合は、電源を切って本体が冷めてから、水タンクに水を入れて再度設定してください。

⚠ 警告 やけどのおそれがあります。

- 蒸気の吹出口に触ったり、手や顔を近づけたりしない。
- 給水は、本体が冷めてから行う。
- 使用中や使用直後は、ふたを開けない。
- ふたを開けたまま運転しない。

3 加湿量を切り換える



加湿量切換ボタンを押すたびに加湿量が切り換わります。
※水温が低いときは、自動的にパワフル（加湿量強）になります。

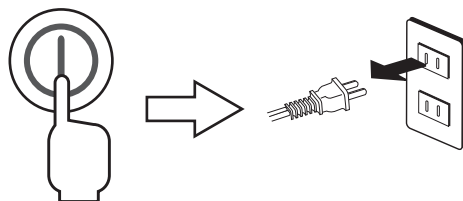
パワフル（加湿量強）：加湿量切換ボタンが青色に点灯します。



標準（加湿量弱）：加湿量切換ボタンが消灯します。

4 運転を終了する

電源ボタンを押して電源を切り（消灯）、
電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れ



警告

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

1 本体のお手入れをする

- 乾いたやわらかい布でふいてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた
台所用中性洗剤を布に含ませて、
固くしぼってふいてください。
- 通気口のホコリは掃除機で吸い取ってください。



注意

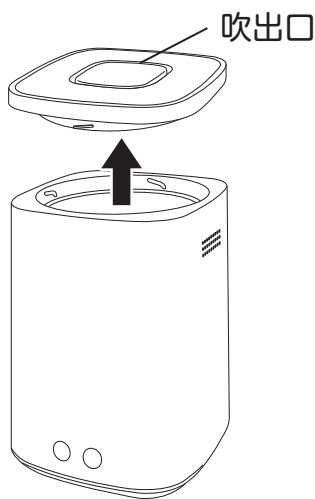
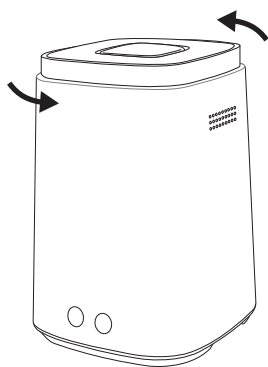
お手入れにはベンジン・シンナー・磨き粉・金たわしなどを使用しないでください。

2 ふた・吹出口のお手入れをする (1週間に1回程度)

吹出口や周辺を乾いたやわらかい布でふいてください。
水あか(白い付着物)が少しでも付着したら早めにふき取ってください。
放置すると固着してしまいます。

ふたの開けかた

ふたを反時計回りに回して開けてください。



警告

ふたを開けた状態で運転しないでください。
やけどのおそれがあります。

お手入れ

3 水タンクのお手入れをする

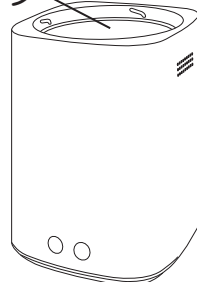
- お手入れをしないと水あかが固着して、故障の原因になります。

ご使用のたびに、水タンクの内側（特に底部分）を軽くふいていただくことをおすすめします。

- ふいても水あか（白い付着物）が取れないときは、中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジなどで汚れを取り、水ですすいで、水分をふき取ってください。
- それでも取れないときは次のようにクエン酸をご使用ください。

- ①水を満水線（MAX）まで入れ、その中にクエン酸を50g程度入れてかき混ぜます。
- ②ふたを閉めて約30分加湿させてから電源を切り、約2時間放置します。
- ③お湯を捨てて、スポンジなどでこすり洗いしてから、水で十分すすいでください。すすぎが不十分な場合、加湿時ににおいが出ることがあります。

水タンク

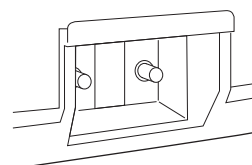


注意

- お手入れにはベンジン・シンナー・磨き粉・金たわしなどを使用しないでください。フッ素コートを傷める原因になります。
- 排水時に、通気口・操作部・マグネットプラグ接続口に水がかからないようにご注意ください。付着した水は、必ずふき取ってください。

4 マグネットプラグ接続口のお手入れをする

乾いたやわらかい布で汚れをふき取ってください。
マグネットプラグも同様にお手入れをしてください。
汚れたまま使用すると発熱などのおそれがあります。



収納のしかた

- お手入れ後は水分をふき取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。
 - 製品をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。直射日光を避け、湿気の少ない場所で保管してください。
- ※緩衝材を紛失した場合や、箱に入れずに収納する場合は、製品を立てた状態でポリ袋などを被せてください。



警告

- 電源コードをきつくたばねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。コードが破損し、火災や故障の原因になります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
運転しない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ●マグネットプラグが外れていませんか。 →マグネットプラグをいったん外して、再度接続しなおしてみてください。 ●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。
加湿しない	●水がなくなっていないですか。(電源ボタンが赤色に点灯します。) →給水してください。 ●吹出口が目詰まりしていませんか。 →お手入れをしてください。(→9ページ) ●運転開始しても水が沸とうするまでは蒸気が出ません。 (約30～40分かかります。)
においがする	●水が古くなっていませんか。 →新しい水に入れ換えてください。 ●使い始めは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用にともないにおいがなくなります。
湿度が上がらない	●お部屋の面積が適用床面積より広くはないですか。
水がなくなっても運転停止しない	●水タンクの底に水あかが溜まっていますか。 →水タンクのお手入れをしてください。(→10ページ)

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き水タンクの水を捨てて乾燥させてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

※電源コードや電源プラグに下記のロ.およびハ.の症状があるとき、またはイ.の場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

イ.電源プラグに汚れ・さび・ホコリなどの付着が見られる。

→汚れ・さび・ホコリなどを取り除く。

ロ.電源コードに傷がある。

ハ.運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがある。

よくあるご質問

ご 質 問	回 答
電気代はどのくらい かかりますか？	「パワフル」運転(最大加湿の場合)：1時間あたり約10.8円 「標準」運転：1時間あたり約6.8円 ※電気料金目安単価31円/kWhを基に計算しています。
何時間連続で 使用できますか？	「パワフル」運転時(最も水を消費する場合)：約5時間 「標準」運転時：約8時間
何畳の部屋まで 加湿できますか？	「パワフル」運転の場合、 木造和室：8.5畳まで プレハブ洋室：14畳まで
一日中連続で 使用できますか？	連続でご使用いただいても構いませんが、安全上給水時には いったん運転を停止し、本体が冷めてから給水してください。
アロマオイルは 使用できますか？	故障の原因になりますので、使用しないでください。

仕様

電 源 電 圧	交流100V 50/60Hz	
本 体 寸 法	幅195×奥行200×高さ285mm	
質 量	約1.7kg	
電源コード長	約1.5m	
運 転 モード	パワフル	標準
加 湿 量	500ml/h	300ml/h
消 費 電 力	350W	220W
連続加湿時間	約5時間	約8時間
適用床面積 (パワフル運転時)	木 造 和 室:~約8.5畳 プレハブ洋室:~約14畳	
安 全 装 置	サーモスタット、温度ヒューズ	
水タンク容量	約2.4L	

※加湿量は、室温20℃・湿度30%のときの最大値で表しています。

※室内の温度や湿度によって加湿量は変わります。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をお申し付けください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-019-700**
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。
その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は
info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。